繁藤月報

〒789-0583
高知県香美市土佐山田町平山1748
天理教繁藤大教会
℡ 0887-57-9207／FAX 0887-57-9246

子供に伝える、〝ひのきしん〟のおはなし

シリーズ「かしもの・かりものの理」を深く掘る

vol.7

前回の巻頭言「子供に伝える、神様のおはなし」が好評だったので、今回も「おやさとやかた講話」で実際に私が子供たちに話している内容の一部を紹介したい。

「かしもの・かりものの理」を心に治める一助になればという期待もさることながら、他者にお道の教えを伝えるときの参考になれば幸いだ。お泊り会における会長さんの「ひとことはなし」などはもちろん、我が子に信仰の話をする一コマでのヒントになれば、こんな嬉しいことはない。

――sss――

◆身体の材料費

さっきみんなに、実は元気なことって奇跡なんだ。そして、この身体は親神様からお借りしている「かりもの」です、ってお話をしました。

この次は、みんなへのお願い、みんなにしてほしいことをお話しします。

まず、男の子に質問です。

バレンタインデーにチョコをもらったことがある人、手を上げてください。…じゃあ、チョコをもらったらどうしますか？

ありがとうって言う。もちろんチョコを食べる。でも、それだけじゃないでしょう。そう、ホワイトデーでお返しをするよね。

そんなふうに人って、誰かにプレゼントをもらったら、お礼をしたくなるんです。これは子供だけじゃなくて、大人でも、どんな国の人でも同じなんだよね。

次は、女の子に質問です。

ある日、お人形さんを作ってくださいと言われました。お人形をつくるには、布（ぬの）とか綿（わた）とか材料をお店で買ってこなくちゃいけないよね。そう、材料のお金が必要です。

では、ちょっと考えてみてください。人間の身体をゼロから作ろうと思ったら、材料費にいくらお金がかかるでしょうか？

一千万円？　一億円？　一兆円？　いいえ、全然違います。

人間の身体の材料だけだったら、たった一万三千円くらいで揃うんです。例えば、血はほとんど水だったり、骨はカルシウムでできてたり。意外と安いよね。（笑）

でも材料だけ集めてもダメです。

いざ作るとなると簡単じゃありません。どんなにすごいお医者さんでも、世界で一番頭がいい科学者でも、人間の身体をゼロから作ることはできません。いくらお金をかけても作れない。みんな一人ひとりの身体ってそんなすごいものなんだよね。

じゃあ、その身体は誰のものだったかな？

そう、さっきお話しした通り、親神様からお借りしているものです。言いかえると、何億円、何兆円かかっても作れない身体を、親神様は一人ひとりにプレゼントしてくれている。しかも、毎日毎日です。そう考えたら、親神様にプレゼントをお返ししたい気持ちが湧いてこない？

でも、どうやって親神様にプレゼントをお渡ししたらいいのかな。これこそ、先生がみんなに伝えたいことです。

◆〝ひのきしん〟のとっておきのコツ

親神様へのお礼の返し方、恩返しの方法を〝ひのきしん〟といいます。〝ひのきしん〟とは、人のために何かをすることです。

例えを出しましょう。このあと詰所に帰ったら、トイレのスリッパがバラバラになっていました。どうしましょうか。そう、キレイに並べたらいいよね。

じゃあ廊下にゴミが落ちていました。そうだね、拾ってゴミ箱に捨てる。

元気のない友だちがいました。そういうときは、「大丈夫？」って声をかけるよね。

〝ひのきしん〟は、自分のためじゃなくて、誰かが喜ぶようなことをすることです。大きなことじゃなくて、小さなことでも構いません。親神様への「ありがとう」という感謝の気持ちを、〝ひのきしん〟というカタチでお返しするんです。

そんな〝ひのきしん〟にはとっておきのコツがあります。今日は特別にそのコツをみんなにお話しします。ポイントは3つあります。

一つ目は、**「自分から率先してする」**ということです。お母さんにやりなさいと言われて「え～、めんどくさいな」と思いながらするものではありません。〝ひのきしん〟は、やらされるものではないんです。人から言われなくても、「元気な身体で嬉しいな、ありがたいな」って気持ちで、自分から率先してするものが〝ひのきしん〟です。

二つ目は、**「見返りなんかいらない」**ということです。

例えば、このあと廊下に落ちてたゴミを拾いました。引率の先生に「ゴミ拾いの〝ひのきしん〟したから、おこづかいちょうだい！」って言うかな？「トイレのスリッパ並べたから、アイス買って！」ってみんなは言うかな？

言わないよね。2つ目のコツは、おこづかいもらえなくても、誰からも「ありがとう」って言われなくてもするのが〝ひのきしん〟なんです。

そもそも〝ひのきしん〟は誰に喜んでもらうためにするものだった？　そう、親神様です。すでに僕たちは親神様から大きなプレゼントをもらっていて、そのお礼をお返しするのが〝ひのきしん〟なんだよね。〝ひのきしん〟に見返りなんかいらないんだ。

そして三つ目。それは**「人が見てないところが大事」**ってことです。さっき、誰からも「ありがとう」と言われなくてもいいんだ、ってお話をしました。なんでかって？　だって、親神様だけはちゃんと見てくれているからです。

「ジローくん、ニコニコと〝ひのきしん〟していて偉いぞ！」とか、「リサちゃん、誰も見てないところでも、〝ひのきしん〟してるなー、すごい！」って親神様はお帳面にちゃんとつけてくれています。誰も見てないところでする〝ひのきしん〟はポイント10倍くらいかもしれません！

お帳面にたまったポイントは目には見えません。けど、大丈夫。みんなが困ったときに親神様が手を差し伸べてくれたり、いざというときに背中を押してくれたり、必ずちゃんと回り回って自分に返ってきます。誰も見てないときこそ、〝ひのきしん〟のチャンスなんだよね。

今日はみんなに〝ひのきしん〟のお話をしました。

毎日、元気な身体を親神様からお借りしている。その大きなプレゼントに対して、「ありがとう」って気持ちで恩返しをするのが〝ひのきしん〟です。そのコツは3つ。自分から率先してする、見返りなんかいらない、そして人が見てないところが大事、ということです。

みんな〝ひのきしん〟がどういうものか、わかってくれたかな？

ぜひ今日だけじゃなくて、おうちに帰ってからも、家でも、学校でも、どこでも〝ひのきしん〟をたくさんしてもらいたいなと思います。みなさん、いいですかー？

はーい！（子供たち）

◆〝ひのきしん〟の本質

――§§§――

と、おやさとやかた講話を締めくくる。

子供にもわかりやすい内容にすることによって、ボランティアとの違いも伝わったのではないだろうか。

また、なぜお道の人は他人のことであっても「～してやる」ではなく「～させていただく」と言うのか、ということも理解できるのではないだろうか。

そして、今回の執筆を通して私自身が改めて気づいたことがある。それは〝ひのきしん〟の行為自体がどんなものであったか、どんな成果だったかという事柄は、本質では全くないということだ。重要なのは〝ひのきしん〟における一人ひとりの心の出発点や目的、その態度にこそ本質があるのではないだろうか。

よくをわすれてひのきしん
これがだいいちこえとなる　（みかぐらうた　十一下り　四）

誰でも、どこでも、いつでもできる〝ひのきしん〟。

子供たちに対して、今回のようなお話だけでなく、〝ひのきしん〟のあり方を背中で見せられるようにしていきたいものだ。

立教一八八年九月一日
天理教繁藤大教会長
坂本輝男

【立教百八十八年　八月　祭文】

これの繁藤大教会の神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教繁藤大教会長坂本輝男慎んで申し上げます。

親神様には“いかほどにむつかし事とゆうたとて　わが心よりしんちつをみよ”と身近なところから世界に至るまで、苦悩や病、争いや災難と様々な形でお見せ頂く事柄に対し、各々が自分自身の心に向き合い、心を澄まして、親神様の真意を悟らせて頂かなければならないと、この世の真理をお教え下さいました。我々人間の遅々とした成人の歩みの中にも、親神様には日夜絶え間なくお見守り下さいまして、厚き御守護のもと陽気ぐらしの道へと惑なきようお導き下され、お育て下さいます御慈愛の程は思えば思う程に有難く勿体ない極みでございます。

私共は温かき親心にお縋りして、持場立場の御用を神一条に励ませて頂いておりますが、その中にも今日の吉き日は、これの教会にお許し頂いた月々の御祭日でございますので、只今からおつとめ奉仕者一同心を一つに合わせ、鳴物の調べも高らかに陽気に座りづとめ、てをどりをつとめて、八月の月次祭を執り行わせて頂きます。御前には寄り集った信者一同、日頃賜る厚き御恵みに御礼申し上げ、共におうたを朗らかに唱和し、さらなる心の成人をお誓いさせて頂きます。

私共教会長を始め、ようぼく一同は刻々と迫って参ります教祖百四十年祭を控えて、教祖の道具衆たる自覚を高め、一段と心明るく、希望を持ってたすけ一条に歩ませて頂く決心でございます。何卒この心定めをお受取り下さいまして、世の人々の心のほこりは払われ、思召し下さる一れつ陽気ぐらしの世の状を一日も早くお見せ頂けますようお導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます。

《繁藤大教会　立教百八十八年八月　祭典役割》

祭主	大教会長	
指図方	田村辰久	
扈者	村上英士	
扈者	佐藤成彦	
賛者	田村聡佐	
賛者	空閑慶吾	
	座りづとめ	
男	大教会長	佐藤成彦
	前大教会長	空閑一教
	田村辰久	伊藤正福
	大教会長夫人	宮田まゆみ
女	前会長夫人	田村睦美
	黒石伸子	武市まち子
	佐藤栄治	空閑一将
	村上英士	前田　豊
地方	川田節夫	竹下隆廣
	為田基紀	田村省悟
笛	坂本久徳	藤田善典
チャンポン	為田紀久男	佐藤節幸
拍子木	宮田孝道	村上由高
太鼓	藤田一憲	田村聡佐
すりがね	田村久徳	佐々木恵
小鼓	佐藤順子	空閑　都
琴	藤田洋美	田村純代
三味線	佐藤文代	為田賢子
胡弓	空閑一将	
神殿講話		

八足出し

てをどり前半	立花真一郎
	佐々木恵
	田村省悟
	村上由高
	空閑慶吾
てをどり後半	立花孝一
	黒石忠宏
	藤田善典
	阪本喜代子
	空閑真理代
	田村育与

【神殿講話】
（9月）村上英士

【しげとう time　おかえり講話】
（9月）宇山基紀

【教会長神殿当番】
（9月）新立・大豊田
（10月）紋膽・胆澤

【詰所教養掛】
（9月）佐藤成彦
女性宮田まゆみ
（10月）前半安部道郎
後半藤田誠

【詰所事務当番】
（9月）渡辺朝之
（10月）黒石忠宏
桑野吉郎

【ひのきしん】
○本部食堂ひのきしん
10月1日～15日（大教会）
○婦人会詰所ひのきしん
9月25日～26日（西田川2名）

【登殿参列】
8月の月次祭に教祖百四十年祭に向けて、繁藤として最後の教会長登殿参列があり、3名の教会長様方が登殿参列されました。

教祖百四十年祭　教会長登殿参列
細島　百春　奈井江

【布教部】
今月は、全教会布教推進月間でございます。ようぼく・信者の方に、1人でも多く1回でも多く実働して頂き、本年の布教推進月間の動きを、年祭活動後の継続的な布教活動につなげられるよう、意識して取り組ませて頂きたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

又、活動後は、実働報告書（先月号月報に同封）の提出もお願いいたします。ご記入頂き10月20日迄に大教会まで、ご提出頂きますようお願いいたします。ファックスでも結構です。

【婦人会】
○みちのだいおはなし会
日時　9月26日（金）午後1時～2時
場所　南右第2棟 陽気ホール
テーマ「心の花を咲かせよう
～教えを胸に、いそいそと～」
天理教校本科研究課程講師 鎭西支部委員
伊橋幸江先生
※託児はありません

○みちのだい育み塾（繁藤支部）
日時　9月20日（土）午後2時～
場所　繁藤大教会3階大広間
対象　高校生～50代までの婦人会員
参加御供　300円
※たくさんの方のご参加をお待ちしております。

【青年会】

『第99回　天理教青年会総会』

［あの人のために　おぢばへ。］

・日　時　10月25日（土）午後1時

・場　所　本部中庭

今年は、25日の午後1時より、本部中庭にて式典が開催されます。週末の開催であり、次の日は秋季大祭でもあります。総会のテーマであります。「あの人なために　おぢばへ」の思いで大勢の青年会員さんと共におぢばに帰らせて頂きたいと思いますので、大勢お帰り頂けますよう、青年会員さんにお声がけのほどよろしくお願いいたします。

総会特設ページ

【少年会】

日頃から、少年会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。又、こどもおぢばがえりの上には、事前の声がけ、期間中の引率、受け入れのひのきしんにお力添えを賜り、誠にありがとうございました。期間中何事もなく勤め終えさせて頂くことができました。

多くの少年会員にお帰り頂くことができたこと、誠にありがとうございます。

繁藤と致しましては、期間中200名（内少年会員102名）の方々、24教会からお帰り頂きました。

紙面にて簡単ですが、お礼を申し上げます。

【修養科志願者（9月より）】

南田川　中山　力　　繁藤カリ　筒井慶喜

【おをびや】　1件

未　見　分　教　会

立教188年　こどもおちばがえり帰参者集計

団体名	少年会員	育成会員
本川	2	10
孕	4	2
繁藤	20	12
藤高	3	1
空心	14	9
佐岡	5	2
添田	6	2
繁金	4	1
本山	8	3
城下	15	5
垣生	3	5
西田川	12	11
赤池	1	2
南田川	2	2
別府	3	2
計	**102**	**69**

スタッフ（実数）	大人
大教会	2
高杉	3
藤高	1
児島郷	1
西田川	2
南田川	1
添田	1
方城	3
種崎	2
城下	2
高阪	2
徳能	2
板櫃	1
地ノ島	1
繁山	1
藤広	1
角野	1
繁藤カリ	2
計	**29**

総計	少年会員	育成会員
	102	98

内訳（延べ人数）	大人
炊事ひのきしん	26
受け入れスタッフ	35

仕切り月（８月）

10 日博喜
13 日藤高分教会
16 日未見分教会
16 日西田川分教会

博　喜　分　教　会

たちばな会おぢばがえり団参帰参集計

2025.6.29

	教会名	大人	小人	計
1	繁藤	70	22	92
2	本山	5	4	9
3	本川	23	0	23
4	新立	2	0	2
5	奈井江	0	0	0
6	百春	0	0	0
7	紋別	1	0	1
8	紋湧	0	0	0
9	紋膽	1	0	1
10	膽澤	0	0	0
11	紋宝	2	0	2
12	本訓	(23)	0	(23)
13	児島郷	11	0	11
14	細島	5	0	5
15	日之富	0	0	0
16	城下	40	5	45
17	耒見	9	0	9
18	角野	2	0	2
19	新居浜	9	0	9
20	六藤	0	0	0
21	城攝	9	0	9
22	城幡	3	0	3
23	西田川	46	6	52
24	添田	12	2	14
25	北大津	5	0	5
26	繁金	8	2	10
27	方城	51	1	52
28	冨久地	5	0	5
29	田久生	4	0	4
30	赤池	2	0	2
31	南田川	13	5	18
32	地ノ島	17	1	18
33	馬関	11	0	11
34	高昭		0	0
35	板櫃	5	0	5
36	繁山	2	2	4
37	博喜	6	0	6
38	関守	5	3	8

	教会名	大人	小人	計
39	種崎	0	0	0
40	十知	2	0	2
41	矢井賀	0	0	0
42	種孝	3	0	3
43	孕	5	2	7
44	桂濱	0	0	0
45	長濱町	1	0	1
46	中土佐	0	0	0
47	垣生	21	3	24
48	生安	7	0	7
49	實彌原	10	0	10
50	空心	15	1	16
51	徳能	6	3	9
52	大豊田	5	0	5
53	百生	5	0	5
54	別府	2	0	2
55	高阪	10	0	10
56	飯武	0	0	0
57	武富士	3	1	4
58	藤高	9	4	13
59	豊養	1	0	1
60	佐岡	3	3	6
61	藤広	3	0	3
62	高杉	12	0	12
63	繁藤カリ	4	0	4
小計		511	70	581

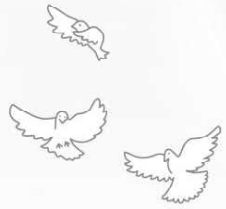
	その他	大人	小人	計
	詰所	4		
	弦楽	7		

帰参者総数	592

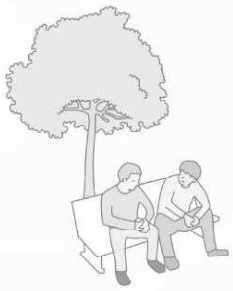
教祖１４０年祭　三年千日の活動方針

明日に希望を、今日を陽気に

～ひながたを心に、プラスワンの誠真実を～



実践目標



教会に人をお連れし、たすかる道を伝えよう
誠の理を、日々に働かそう
おさづけの取り次ぎ、チラシ配りの推奨
天理カードの登録推奨（目標 10,000 人）

教えに親しみ、ひながたを心の頼りに明るく歩もう
信者の栞を毎日拝読する
ご守護に気づき、身近な人に信仰を伝えよう
お道と社会に貢献できるようぼくを育てよう

ふしから芽が出るご守護をいただこう
心を定め、日々の理づくり・徳積みに励もう
「声は肥」旬を外さないよう＋１の声がけを
月次祭を賑やかに勤めよう（仕切り月の実施）

繁藤公式 LINE で講話やブログなどを配信しています。
ぜひご登録ならびにご紹介をお願いします。

天理教繁藤大教会
SHIGETO